

令和7年度 沖縄県立開邦高等学校 特色選抜入学者合否判定基準【公開資料】

1 募集人員

(1) 学術探究科：募集人員は募集定員（120 名）の 30%程度にプラス特別枠 5%以内とする。

(2) 芸術科：募集定員（40 名）の 50%以内にプラス特別枠 5%程度とする。

※学術探究科の募集定員（120 名）は、併設型中学校からの入学定員 80 名を除いたものである。

※特別枠とは、「令和 7 年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の 2（4）の但し書きに基づくものである。

2 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の 3 月に卒業又は修了見込みの者のうち、次の(1)及び(2)に該当する者

(1) 沖縄県内の中学校等に籍をおく者

(2) 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件を満たす者

3 出願要件

(1) 学科共通

本校の進学目標並びに専門的な教育に係る取組を理解するとともに、志望学科に対する強い興味・関心と目的意識を明確に持つ者

(2) 学術探究科のみ

中学校 3 年間の全教科の評定平均値が 4.3 以上であること。ただし、帰国子女等についてはその限りではない。

※評定平均値の算出は、すべての教科・科目について「(評定の合計数) ÷ (評定数)」
(小数第二位を四捨五入) とする。ただし、評定は 5 段階（1～5）のままとする。

【例】(評定の合計数) ÷ (評定数) = 4.236… → 4.2（出願不可）

(評定の合計数) ÷ (評定数) = 4.259… → 4.3（出願可）

4 選抜方法

以下の結果に基づき総合的に判定し、特色選抜入学予定者を決定する。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点 60 点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点 50 点）を成績として取扱うものとする。

(1) 特色選抜志願書（特色第 1 号様式）

(2) 調査書（第 4 号様式）

(3) 実績申請書（学校独自様式 1）

(4) 実績申請書に関する資料（証明書類）

(5) 〔学術探究科〕学力検査、学校独自検査(国(課題文型作文)/数/英/理/社)

〔芸術科〕学力検査、学校独自検査(国(課題文型作文))、実技検査

(6) 面接

5 判定方法

(1) 各圏の設定

- ① A圏・・・・・・募集人員の80%程度
- ② B圏・・・・・・募集人員の110%程度で、A圏の者を除く
- ③ C圏・・・・・・上記の圏を除く全ての受検生

(2) 判定手順

- ① A圏の者を審議する。
- ② B圏の者に、前記①で合格と判定されなかった者を含めて総合的に判断する。